災害への備え❸

適切な避難行動に役立つ判定フローと、
防災組織の活動例について紹介します。

L-ALERT（L-アラート）について

Lアラートとは、災害などの住民の生命に関わる緊急性の高い情報を様々なメディアに対し、迅速かつ効率的な配信ができる新たな情報流通システムのことです。
このシステムにより、テレビ、ラジオ、携帯電話、インターネット等、多様なメディアを通して、誰もが、いつでもどこでも、地域の安心・安全に関わる情報を確実、迅速に入手することができます。

災害用伝言サービス

安否情報などを家族や知人に知らせる方法を家族で確認しておきましょう

災害用伝言ダイヤル 171

大規模な災害が発生し、安否確認等の電話によって電話回線が混雑し、電話が繋がりにくい状況でも、伝言の録音・再生により、被災地内の家族や親戚・知人等と連絡を可能にする「声の伝言板」です。
「171」にダイヤルし、音声ガイダンスに従い伝言の録音や再生を行います。なお、災害用伝言ダイヤルの提供開始はNTTが決定し、テレビやラジオでお知らせします。

- **録音**　171 → 1 → 0139 → □□□□□□ → **伝言の録音**
- **再生**　171 → 2 → 0139 → □□□□□□ → **伝言の再生**

案内放送が流れます……　市外局番（乙部町）　被災地の方の電話番号

詳しい内容はNTTホームページへ ▶ https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/

災害用伝言板（web171）

災害用伝言板（web171）は、インターネットを利用して被災地の方の安否確認を行う伝言板です。電話番号・メールアドレスを登録して、伝言板へ伝言メッセージ（テキスト）を入力したり、確認することができます。

詳しい内容はNTTホームページへ ▶ https://www.ntt-east.co.jp/saigai/web171/

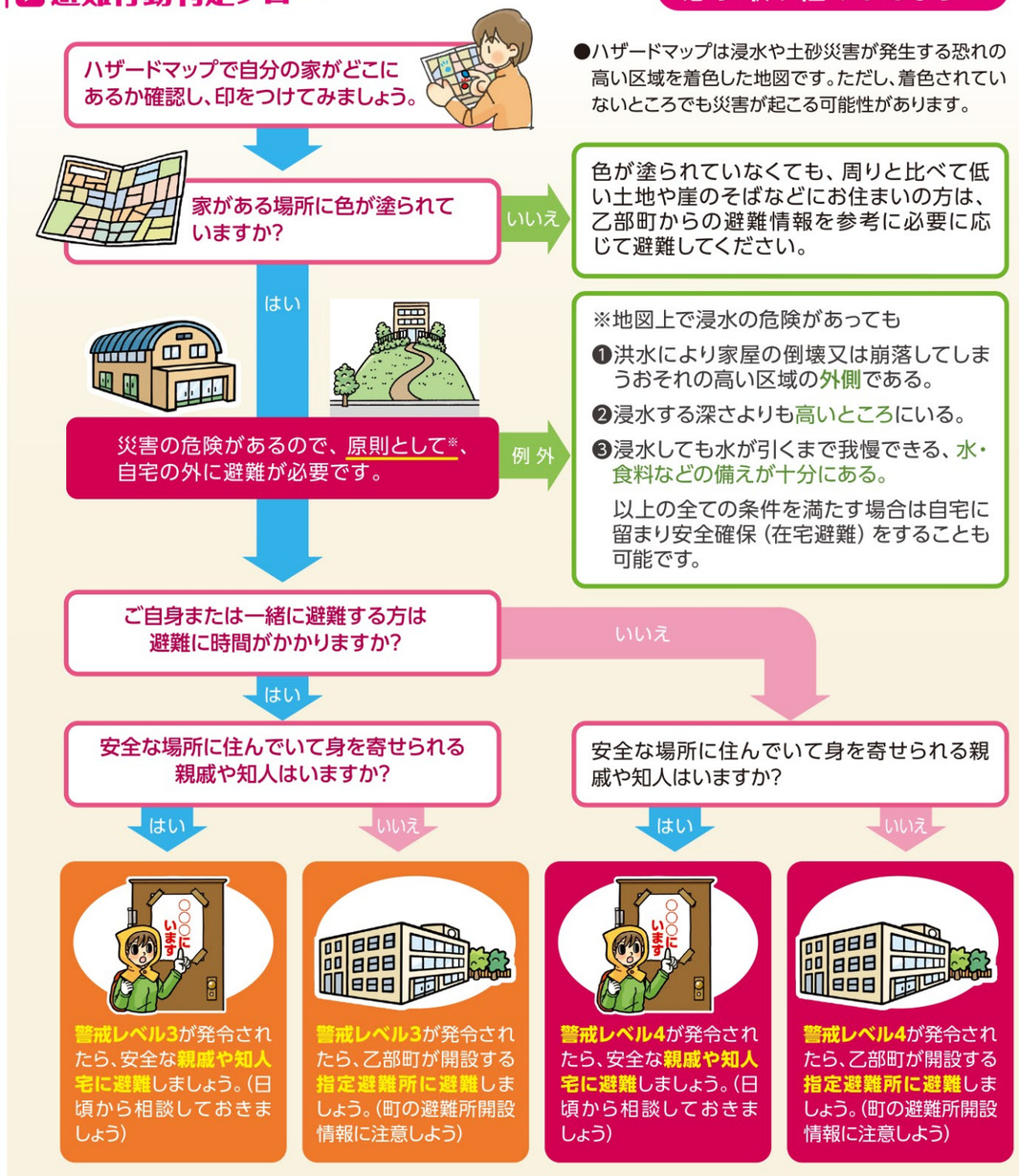
携帯電話災害用伝言板サービス

大規模な災害が発生した場合、携帯電話各社のトップに「災害用伝言板」が追加され、自らの安否状態を登録することが可能になり、登録された伝言は、インターネットや携帯電話などから確認することができます。

※使用にあたっては、各携帯電話会社のホームページで確認しておきましょう。

避難行動判定フローを活用する

「避難」とは、「難」を「避ける」ことです。やみくもに避難所へ避難するのではなく、下記の判定フローを元に現状に合った避難方法を選択しましょう。

▶避難行動判定フロー

必ず取り組みましょう!!